

KANSAI  
PV SYSTEM  
GUIDE a

応用例

## 壺坂寺

壺坂寺の境内に設置された太陽光発電システムで、その出力は天竺渡来の大観音石像（高さ20m）と大石堂の照明に用いられている。

寺では、太陽電池が環境にやさしい電源であることから、電力不足に悩むアジア、アフリカの諸国に普及することを祈念して、毎夜照明を点灯している。



設置状況

### 壺坂寺

所在地	奈良県高市郡高取町
システム	独立型
太陽電池容量	3kW
種類	単結晶
設置年度	1983年度

KANSAI  
PV SYSTEM  
GUIDE b

応用例

## 津門中央公園

1995年1月の阪神淡路大震災では西宮市も大きな被害を被った。復旧事業の中、災害対応型公園のひとつとして本公園に太陽光発電システムが設置された。手洗所、倉庫を含む照明に使用されており、災害による停電時にも蓄電池によりバックアップされる。また、併設されている太陽電池（2kW）式ポンプ（750W）システムは日常昼間時には壁泉に用いられているが、災害断水時には地下水を汲み上げ、生活雑用水の確保ができる。



ポンプシステム用太陽電池及び壁泉



手洗・倉庫用の太陽電池

### 兵庫県西宮市

所在地	兵庫県西宮市
システム	系統連系型・災害対応型
太陽電池容量	4kW
種類	多結晶
設置年度	1996年度 (震災復興関連予算)